

第 223 回浜田市教育委員会定例会議事録

日 時：令和 6 年 1 月 25 日（木） 14：30～15：06

場 所：浜田市役所北分庁舎 2 階会議室 1

出席者：岡田教育長 杉野本委員 岡山委員 倉本委員 浅津委員

事務局 草刈部長 藤井課長 松山担当課長 山口課長

永田担当課長（代理：藤井係長） 鳥居室長 山本課長

書記：日ノ原係長 皆田主任主事

議事

1 教育長報告

2 議題

(1) 教育委員会委員と社会教育委員の意見交換について（資料 1）

3 部長・課長等報告事項

4 その他

(1) その他

1 教育長報告

岡田教育長

それでは、新年最初の教育委員会定例会を開催させていただきたいと思う。

今年は正月早々、石川県の能登半島で大きな地震があり、激動の中で始まった。被災された方の気持ちを考えると、本当にいたたまれない気持ちである。お悔みとお見舞いを申し上げるとともに、一刻も早い復旧を願っている。

ところで、十二支というのは、本当は動物ではなく、植物の成長していく過程を表したものといわれている。5 番目の辰年にあたるのは「伸」、伸びるという漢字を書き、茎や葉がよく育ち形が整う年という意味がある。これまで教育委員会でいろんなことに取り組んできたが、そうしたことをこの時期に着実に進めていきたいと思っている。

それでは資料に沿って、少し補足が必要なところを中心に活動報告をさせていただく。

ここには掲載されていないが、1 月 1 日には、災害警戒本部会議が設置された。

能登半島の地震による津波注意報の発表を受け、災害警戒本部

会議が招集され、いきなり正月に本庁に集まり、そこで自主避難所を2ヶ所開くということが決まった。教育委員会の職員も急遽、避難所に配置するということになった。避難所には数人の避難者があったが、特に大きな被害はなかったと思う。

① 1月7日（日）高校生による地域づくり企画発表会（まちなか交流プラザ）

1月7日に、高校生による地域づくり企画発表会が、まちなか交流プラザで行われた。これは浜田高校の2年生のPBL班が企画し、岡山委員も代表を務めておられる「はまだ協働学舎ファンタス」が後援されたイベントで、国際交流やあるいはペットの食料品開発など、若い人の視点で発表があった。

私を感じたことは、提案だけに留まらずに自分たちが主体的に取り組み、協賛金や協力者を求めるという様な活動もあり、PBL活動が1歩深まった印象を受けた。

② 1月12日（金）市長表敬同席（ブータン王国美術教育研修生）

1月11日に、ブータン王国の美術教育研修生が浜田にお見えになった。これは、JICAの交流事業の一環で、ブータン王国の小学校の美術教員2人が浜田市に来て、浜田市世界こども美術館を拠点に2週間研修をされた。ブータン王国の美術教育に活かすため、教材、あるいは展示方法等について学ばれ、それだけではなく旭小学校や旭中学校での交流授業をされる等、国際交流もされた。

1月22日にその発表会があり、2人からは多くの成果があったと伺い、大変嬉しく思った。その日のうちに浜田を離れられ、東京の大学でさらに研修をされ、帰国されたと聞いている。

③ 1月24日（水）総務文教委員会

1月24日、総務文教委員会が開催された。ここでは今日報告事項にある原井幼稚園跡地の売却方法についてと、サン・ビレッジ浜田の今後の活用方針案について報告をした。サン・ビレッジ浜田の活用方針案については、同じ日にスポーツ推進審議会でも説明をしたが、アイススケート場を他の用途に機能転用するという方向性については、議員方やスポーツ審議会の委員方の間でも、賛否いろいろなご意見があると受け止めている。

以上が、この1か月の教育長報告になるが、何か質問等あるか。

特になし。

各委員

2 議題

(1) 教育委員会委員と社会教育委員の意見交換について（資料1）

| | |
|---------------------|--|
| 永田担当課長 (代理：藤井係長) | 資料1をご覧いただきたい。毎年度、開催しているが、教育委員と社会教育委員との意見交換会を今年度も実施させていただければと思う。 実施の希望日程としては、3月21日（木）10時から市役所本庁4階講堂で実施する予定としている。同日、午後から教育委員会定例会が開催されるため、続けて出席いただければと思う。 内容については、令和5年度の社会教育委員の取組について報告させていただき、その後意見交換会に移らせていただきたいと思っている。 意見交換のテーマについては現在調整中で、決まり次第、委員方に改めてご案内を差し上げたいと思うため、よろしく願います。以上である。 |
| 岡田教育長 | まず、この時期この日時で開催することについて、委員方のご都合はよろしいか。 |
| 各委員 | はい。 |
| 岡田教育長 | 内容について、意見交換のテーマの調整というのは社会教育委員方が決めるのか。 |
| 永田担当課長 (代理：藤井係長) | そうである。特に会長、副会長と話しながらテーマを決めさせてもらえればと思う。 |
| 岡田教育長 | それはいつ頃分かるのか。 |
| 永田担当課長 (代理：藤井係長) | 今年度はなるべく早めにとっているが、昨年度が3月の開催10日前ぐらいに決まったため、もう少し早い段階で委員方へ案内したいと思う。 |
| 岡田教育長 | 教育委員方から、この様なテーマで話してみたいということがあれば、伺いたいと思うが。 |
| 各委員 | 特になし。 |
| 岡田教育長 | ない様であれば、先方に任せるということでよろしいか。 |
| 各委員 | はい。 |
| 岡田教育長 | 日時については、了承いただいたため、内容が決まり次第、早めに情報をいただきたいと思う。 |

3 部長・課長等報告事項

草刈部長 | 令和6年3月定例会議日程（案）（資料2）

資料2をご覧ください、令和6年3月定例会議日程(案)である。先ほど、教育長から報告があったが、昨日、総務文教委員会が開催された。

教育委員会の関係でいうと、2月6日に全員協議会が開催される。昨日の総務文教委員会の報告事項の中でもあったが、原井幼稚園の跡地の売却方法、サン・ビレッジ浜田の活用方針をこちらでも報告することになっている。

2月15日が、3月議会の一般質問の締切になるため、3月議会までのところで、答弁書の検討を行うという流れになる。

2月26日が議会の開会となり、3月議会は3月18日までの22日間の予定である。26日は、開会、施政方針、教育方針、提案説明となっている。同日総務文教委員会が開催され、所管事務調査等の調整・協議が行われる。

翌27日から、4日間一般質問があり、3月4日に議案質疑、3月5日に総務文教委員会が開催される。

3月11日から13日まで予算決算委員会、3月14日が予備日となっている。こちらで令和5年度3月補正予算、令和6年度当初予算の質疑がある。

教育委員会関係は11日になる予定だが、伸びれば12日にまたぐ可能性もある。

それから、3月18日に採決、全員協議会が開催される。

以上が3月定例会議の日程になる。

3月定例会議の日程について説明があったが、質問等よろしいか。

特になし。

岡田教育長

各委員

藤井課長

行事等予定表(資料3)

資料3をご覧ください、行事等予定表の説明をさせていただきます。

1月25日から2月29日までの予定を掲載している。この中で、特に委員方にご参加いただきたいところに2つ丸印をつけてあるが、1つは2月22日、第224回教育委員会定例会である。もう1つは、2月4日、協働のまちづくりフォーラムだが、本日お手元に参加の案内を置かせていただいている。この後、社会教育担当課から説明があるためお聞きいただき、本日参加の有無をお知らせいただきたい。よろしく願います。

岡田教育長
各委員

以上である。
行事等予定表について、何か質問はあるか。
特になし。

松山担当課長

原井幼稚園跡地の売却方法について（資料 4）
原井幼稚園跡地の売却方法について報告させていただく。
1 点目は、原井幼稚園跡地の概要は記載のとおりである。
2 点目は、売却方法である。売却方法については、社会福祉事業に限定した公募型プロポーザルである。理由としては、令和 5 年 6 月の浜田市議会定例会議で採択された請願の趣旨を考慮し決定したものである。
最低売却価格については、土地不動産鑑定価格から、園舎解体費相当額を差し引いた額とさせていただく。理由としては、土地の不動産鑑定価格に比べ、園舎を解体する費用額が安価なため、園舎を解体せずに園舎付きの売却とするものである。
その他の条件として、当該場所で社会福祉事業が行われることとなった場合には、来所者等の増加が想定されるため、事業者選定の段階で、地域との調整状況について確認することとしている。
また、譲渡の際、現在の建物は売買契約締結後 1 年以内に解体撤去すること、土地は提案のあった社会福祉事業開始後 10 年間は当該事業用地として使用することを条件とさせていただいている。
裏面に移り、3 点目が令和 5 年 6 月の浜田市議会定例会議で採択された請願の趣旨である。
主な趣旨としては、アンダーラインを引かせていただいているが、「保育園や老人保健施設等公共性の高い団体や社会福祉法人への払い下げを切に希望する。」ということ踏まえた今回の決定である。
今後の流れについては、令和 6 年度にプロポーザル実施の予定としている。評価が低い等の理由で受託者が決まらなかった場合には、一般競争入札に移行することとさせていただいている。
以上である。
ただいま説明があった事項に関して、ご質問等あるか。
特になし。

岡田教育長
各委員

山口課長

令和5年度卒業（園）式及び令和6年度入学（園）式日程（資料5）

資料5をご覧ください、今年度の小学校中学校の卒業式、幼稚園の卒園式、令和6年度小学校中学校の入学式、幼稚園の入園式の日程を掲載している。

教育総務課から、告辞等の案内があると思うのでご対応願います。

以上である。

日ノ原係長

この定例会が終わった後、振り分け等のお話をさせていただければと思うため、よろしく願います。

岡田教育長

日程が多く学校で同じ日時に重なるため、委員方と手分けをして行かせていただきたいと思う。その調整をこの後行うため、よろしく願います。

それから、これまで市議会議員にはこうした卒業式や入学式についての案内をしていたが、原則取りやめる。この日程表の通知をもって市議会議員が行かれるということであれば、来賓対応として席は用意をするが、改めて案内しないということで議会の方にもご理解いただいている。

ただし、これまでの経緯を踏まえ、学校によっては出される場所もあるが、これも1つの働き方改革の一環でもあるため、ご承知おきいただければと思う。

永田担当課長
(代理：藤井係長)

令和6年浜田市二十歳の集いの開催について（資料6）

資料6をご覧ください、令和6年浜田市二十歳の集いの開催について報告させていただく。

令和6年浜田市二十歳の集いは、1月3日（水）に開催した。場所は、石中央文化ホールの大ホール、今回の対象者数469人に対し、出席者数353人ということで、75.3%という出席率となった。

昨年までは、新型コロナウイルス感染症対策ということで、保護者や家族の皆さんは会場に入ることができないとしていたが、今回からは家族の方も式典の見学を可能とした。

その下に、過去3年間の出席者数及び出席率について掲載している。令和3年、令和4年については、コロナ禍のため開催延期等があった関係で、出席率が低率となっている。参考まで

に、コロナ禍前の令和2年については出席率80.8%ということで、今回だいぶコロナ禍前の出席率に近づいているという状況である。

協働のまちづくりフォーラム（資料7）

資料7をご覧いただきたい。先ほど藤井課長から話があったが、協働のまちづくりフォーラムを今年度は2月4日（日）に開催する予定としている。場所については、島根県立大学交流センターコンベンションホールで開催する。

プログラムが左下にあるが、13時半からの開会で、3つの団体が実践発表する予定である。

この中の1つの実践発表者の①番については、岡山委員が代表を務めておられるはまだ協働学舎ファンタスの発表となっている。概ね2時間程度で、15時半閉会予定としている。

委員方のお手元の封筒に案内文を入れているため、参加の際はお申し込みいただきたいと思う。

以上である。

岡田教育長

二十歳の集いについては、委員方も出席いただいた。

それと協働のまちづくりフォーラムについては、浜田市の教育委員会との共催ということで、浜田市は共催者になっているため、案内を入れさせていただいた。ご都合がつけばご参加いただきたいと思う。

以上の2点、特に協働のまちづくりフォーラムに関して何か質問等あるか。

杉野本委員

二十歳の集いについて、初めて参加させていただいた。

かつては、ニュース等で市長や町長の話を見聞きしに騒いだりするようなことが報じられることもあったのでどうなのかなと思っていたら、結構、恩師の話で盛り上がりたりして若者たちの反応も良く、静かに話を聞いている姿も見ることができてとても嬉しく感じた。

以上である。

岡田教育長

ざわざわして大丈夫かなと思ったが、始まった途端にきちんとして、恩師が出た時の弾けようも、若者らしくて良かったと思った。

その他、よろしいか。

各委員

特になし。

第9回（1月）市校長会資料（資料8）

資料8をご覧いただきたい。校長会で伝達した内容である。まず1番の令和6年度の学力育成総合対策事業の予定だが、各学校、いろいろな来年度の計画等があるため、正式決定したわけではないが、あらかじめ現段階での予定としてお知らせをした。

変更した点があるためお伝えする。(1)の指定校関係の一番上の丸、協調学習研究指定校が、今年度は中学校2校、小学校1校の3校だったが、これを2校に変更する。それに合わせ、上から3番目の丸だが、算数・数学科授業改善指定校ということで、今まで算数だけだったがこれに数学を加え、2校から3校に変更する。現段階では周布小学校と長浜小学校が指定校である。これに中学校を加え、校区をあげて算数・数学・国語の教科に取り組んでいただこうと思っている。

それから、下に降りていただき(7)学習プリント配信システムだが、タブレットドリルということで、タブレット端末を活用しながらドリル形式で問題を解いていくものだが、令和6年度は、「タブドリ Live」という新商品に変更となる。今までのタブレットドリルは廃盤になる。リニューアルし、今までの課題を改善したものになっている。AIを使った学習機能がつくため、単価が高くなる。その関係で、小学校中学校ともに現在国語を入れているが、国語を取り止める。国語の利用率が低いということと、活用について算数や英語に比べるとあまり魅力を感じないためである。単価が上がった分、国語をやめたので予算的にはほぼ同じになった。

それから、2番のICT機器を活用した授業研究等について、まずは、子どもたちに活用させる前に、先生方もしっかりタブレット端末を使用して慣れてくださいということ、研究協議やいろいろな会議でこれまで話してきた。

資料に映像を張り付けているが、これは学力向上推進室が会議に使用した、会議前の状況を示している。割と年齢の高い者が多い推進室だが、それでもこれぐらいのことはできる。

この後、実際の会議の時には、これを動かしながら、大型テレビも見ながら、会議を進めた。

実は、子どもの声で作る授業の来年度版を考える際の成果と

課題を洗い出すために使用した。いい方法で、成果と課題が出て、来年度はすでに起案をしたところである。各学校で先生方がまずやって下さいと紹介したところである。

以上である。

岡田教育長

ただいまの件について、質問等あるか。

新しい取組で、要約学習についてはよろしいか。

鳥居室長

失礼しました。要約学習は、ここには事業としては入っていないが、今後、校長会で要約学習に取り組むことについては伝えようと思っている。現在、国語教育推進指定校ということで、読解力の育成に向かった取組をして下さいといった学校が、原井小学校である。国語に限っていうと、かなり苦しいところがあったため、名称変更し、読解力育成という様なかたちにし、ここで要約学習を本格的にやっていただこうと思っている。

それから、松原小学校が図書館活用のところで要約学習を行っているため、そこを起点にしながら市全体に広げていこうと思っている。

子どもの声で作る授業のところでは、要約学習のことについてかなり触れ、実践をしてくださいとしている。この後にパワーポイントの説明資料を作ろうと思っている。

以上である。

岡田教育長

要約学習という言葉からすると何となくのイメージはお持ちいただけると思うが、その辺をもう少し説明していただけるか。

鳥居室長

子どもたちが調べ学習を行ったり、資料を基にしていろいろな自分の考えを作ったりする時に、文章の内容が読み取れないといけない。それを最初からずっと読み込んでいき、改めて、ということになると、かなり丸写しがあったり、自分の考えがまとまらないままである。

我々はよくやるが、読みながら図式化をし、丸をつけ、矢印を書いたり、という感じでいろいろなことを結びつけていきながら、最終的に結論はこうだということを持ってくる。それを基にして、他者にプレゼンをしていく。要するに、これにはこんなことが書いてありましたよということ伝える、読み取りから表現することまで含めた学習構想である。いろいろな教科で使える手法のため、なかなか教育課程の中で入りにくい部分があるが、宿題あるいは朝の学習時間、そういったところを見

| | |
|--------------|---|
| 岡田教育長 | <p>つけながらやっていただきたい。教材はたくさんあるため、いくらでも活用ができると思っている。</p> <p>以上である。</p> <p>多くの情報量の中から、自分が理解できる様に自分なりにまとめ、それを他者に伝えるという手法を進めるということなので、また具体的に動き始めた時には、どこかのタイミングで授業の様子を見ていただくということを計画してもいいのではないかと思う。</p> |
| 鳥居室長 | <p>「第 27 回 図書館を使った調べる学習コンクール」全国審査結果について（資料 9）</p> <p>図書館を使った調べる学習コンクールの浜田市の審査結果については前回お伝えしたが、そこで優秀だった作品を全国コンクールに出した結果が戻ってきた。</p> <p>一番右側のところに、賞がついているが、奨励賞に 3 名入っている。</p> <p>以上である。</p> |
| 岡田教育長 各委員 | <p>資料 8、資料 9 合わせて、委員方から質問等あるか。</p> <p>特になし。</p> |
| 山本課長 | <p>浜田市立石正美術館の電気設備不良に伴う臨時休館について（お知らせ）（資料 10）</p> <p>資料 10 をご覧いただき、浜田市立石正美術館の電気設備不良に伴う臨時休館についてである。石正美術館については今、休館しており、今年の 1 月 4 日、電気設備の高圧ケーブルの一部断線が発生したため全館停電が起きてしまった。その結果営業できない状況になり、現在休館している。</p> <p>復旧については、今、工事を進めており、2 月中には復旧する見込みである。</p> <p>一方、石正美術館は今年 1 月 15 日から 3 月 19 日まで、空調設備の更新で計画的に休館する予定としていた。そのため、電気設備の改修が終わって電気は復旧するが、空調工事が 3 月 19 日までであるため、開館自体は 3 月 20 日からの予定となっている。</p> <p>なお、臨時休館中の企画展やギャラリー展等の対応については、資料に記載しているとおりである。</p> |

第 61 回浜田市駅伝競走大会及び第 5 回浜田ちびっこ駅伝競走大会の結果について（資料 11）

資料 11 をご覧いただき、第 61 回浜田市駅伝競走大会が、1 月 14 日に美川地域で行われ、73 チームの参加があった。

成績については、男女別で男子の総合 1 位は、チームはまだが 40 分 39 秒、女子は益田陸協レディースが 44 分 30 秒であった。部門別で、第 3 部職域の部門では、1 位が浜田警察署、第 4 部の同好会部門では、チームはまだがそれぞれ優勝した。

女子の方は残念ながら浜田のチームの優勝はなかった。

下の段が第 5 回浜田ちびっこ駅伝競走大会で、同日開催された。会場は美川地域、参加チームは 27 チームであった。成績については、記載してあるとおり、男子が浜田 JAS 赤 16 分 9 秒、女子が浜田 JAS 水色 16 分 47 秒であった。

以上である。

資料 10、11 について、質問等あるか。

石正美術館の高圧ケーブルが切れてしまった原因は何か。

原因は、中国電気保安協会さんによると、石正美術館が建てから年数が経っているということで、高圧ケーブルが断線するという事は本来あまりないことだが、経年劣化であろうということである。地中に埋めてあるため、外であれば何か事故的なことが考えられるが、地中埋設管なので、原因については経年劣化以外考えられないということであった。

承知した。

その他いかがか。

特になし。

岡田教育長
岡山委員
山本課長

岡山委員
岡田教育長
各委員

4 その他

(1) その他

岡田教育長
日ノ原係長
岡田教育長

各委員

事務局からその他何かあるか。

特になし。

その他のところで、委員方からご報告や質問があれば願います。

特になし。

次回定例会日程

定例会 2月22日(木) 14時30分から 北分庁舎2階会議室1

次々回定例会日程

定例会 3月21日(木) 13時30分から 北分庁舎2階会議室1

15:06 終了